

2023年3月28日

東芝テック株式会社

東芝テック、RFID パッケージソフト 「RF 異物検知」と「RF 簡単棚卸」を同時発売

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、RFID 技術を用いたパッケージソフト「RF 異物検知」および「RF 簡単棚卸」を2023年4月3日に同時発売します。

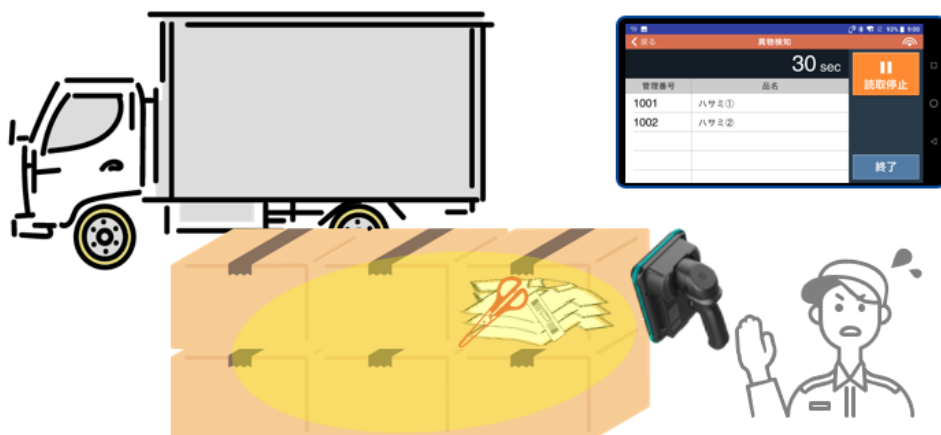
近年、あらゆる業種において人手不足の課題を抱えつつも、ミスのない作業や業務の効率化が求められています。今回東芝テックは、これまで研究を進めてきた RFID 技術を活用し、あらゆる出荷現場において出荷物への備品混入を防ぐ「RF 異物検知」および製造・物流業におけるシンプルな棚卸業務を可能にする「RF 簡単棚卸」を開発しました。これらにより、初期導入コストを低減しつつ、デジタル化による効果を実感できるソリューションを実現しました。

東芝テックはこれからも、製造・物流・販売などさまざまな現場における DX を強力に推進し、新たなソリューションの創出に取り組んでまいります。

<「RF 異物検知」の概要>

あらゆる企業の出荷現場では、ハサミやカッターのような備品を出荷物へ誤って同梱してしまうミスや、備品紛失の際には出荷前の梱包を開封して探すなど、業務の後戻りがいまだ存在します。

「RF 異物検知」は、RFID 技術を用いて出荷物を開封することなく、外から備品の同梱状況を把握できることに加え、シンプルな棚卸機能も実装することで、備品のみの棚卸も可能としました。



1. 備品混入を検知

RF タグを取り付けた備品が出荷物に紛れ込んでいる場合、複数の出荷物に対して RFID ハンドリーダーをかざすことで、出荷物を開封することなく、外から備品の同梱状況を検知することが可能です。また、混入が検知された場合、RFID の探索機能と連携し、どの出荷物に混入しているかを特定することもできます。

2. 備品管理の効率化

RFID による備品の棚卸が可能で、備品の管理にかかる時間や従業員の負担を軽減します。

3. コストを抑えた導入が可能

スタンドアロンで動作するシステムのため、ネットワーク環境や専用のサーバ機を設置する必要がなく、コストを抑えての導入が可能です。

- ◇商品名 : RF 異物検知
- ◇発売日 : 2023 年 4 月 3 日
- ◇価格 : オープン価格
- ◇発売地域 : 国内
- ◇販売ターゲット : 製造業、物流業 など

<「RF 簡単棚卸」の概要>

製造や物流現場の物品管理は基幹システムと紐づけず、それぞれの現場で定期的に棚卸をしている場合があります。目視やバーコードによる検品は工数がかかるため、デジタル化や効率化による在庫精度向上が課題となっています。

「RF 簡単棚卸」は RFID 技術を用いることで物品に取り付けられた RF タグを一括で読み取り、棚卸にかかる手間の削減や棚卸精度の向上を実現します。また、物品の管理番号をもとに RF タグへ書き込む

独自のコード*を発番することで、従来現場が行ってきた管理番号に近い形で RFID 技術による棚卸が可能です。



1. RFID 導入効果をいち早く実感

CSV ファイルのマスタデータや理論在庫データを Android 端末に取り込むことで、RFID ハンドリーダーUF-3000 による棚卸が可能で、RFID 導入による効果をすぐに実感できます。

2. 自由度の高い分類設定

物品マスタには分類設定を付与することができ、分類ごとに棚卸を行う事も可能です。

3. 管理番号ごとのリスト表示

独自のコードを使用し、棚卸の結果は管理番号ごとに集計が可能です。

- ◇商品名 : RF 簡単棚卸
- ◇発売日 : 2023 年 4 月 3 日
- ◇価格 : オープン価格
- ◇発売地域 : 国内
- ◇販売ターゲット : 製造業、物流業 など

*国際標準化されていない識別コード体系を使用しています。

**記載されている商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室 広報・IR 担当
TEL : 03-6830-9151